

ウィズ通信

「壁ドン」に胸キュン？



絵：きむらなおこ

流行語大賞（2014年）にもノミネートされた壁ドンは、俳優の魅力やドラマのストーリーとあいまって、ひところ話題になりました。ある女性向けサイト※にて、22歳～34歳の働く女性を対象にWEBアンケートした結果、約7割の女性が壁ドンされたくないと回答しています。「肉食系や少々強引な人が大好き」「彼氏や気になる人であれば、うれしいから」と強引に迫られる感じにあこがれる女性もいますが、7割は「上から目線で偉そうに感じるから」「リアルにされたら怖いと思う。あれはドラマや漫画など二次元設定で盛り上げるための演出のひとつ」というのが女性の本音でしょう。壁ドンをロマンティックな恋愛の演出に使うところに、暴力的な強引さを男らしさとして肯定するメッセージが含まれています。お付き合いを求める方法は壁ドン以外にもあります。相手に思いをぶつけるのも大事なことです。受け止める相手のことを思いやることも大事ではないでしょうか。互いに相手を思い尊重し合うなら、二人の関係は対等であるはずで。

※2014年12月のマイナビウーマン Web アンケートより。有効回答数 206 件

壁ドンされたい（30.1%） 壁ドンされたくない（69.9%）

束縛は「愛」じゃない

あなたが恋をしているなら、「好きだから」「嫌われたくないから」と、自分の中に「ちょっとイヤ」という気持ちがあってもガマンしてしまったり、相手を怒らせないように気をつけようと考えたりもします。付き合っていたら、時にはそういうことがあるかもしれません。相手が自分の思い通りになって当然と思いこんで、言うことを聞かせるために暴力を使い、一方が相手の言いなりになって、顔をうかがっているとしたら、この関係は何でしょうか？「力」を使って相手を「支配」する。それが、DV（ドメスティックバイオレンスは、配偶者や恋人など、親密な関係における暴力のこと）です。相手に自分の価値観を押しつけるなど、行動を制限することは、ラブラブではなく、相手の自由を奪う暴力であり、それは恋愛ではなく、相手を支配することです。



「デートDV」とは、 恋人関係でおこる暴力です

あなたが、コワイ、イヤだと感じれば、それは「デートDV」かもしれません。



常に一方が、力や態度で相手を抑えつける関係になっていませんか？

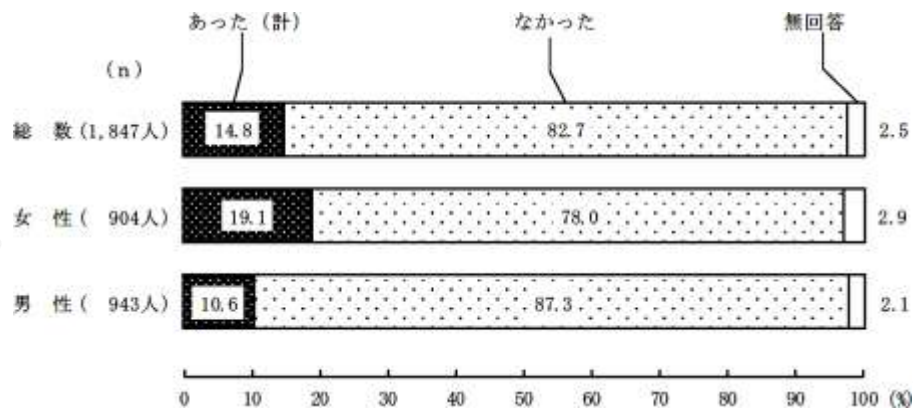
この2人の関係は？

- ♥どちらの気持ちが優先されているかな？
- ♥どちらが、つらく、びくびくしてるかな？
- ♥どちらの考えでものごとが決まっているかな？
- ♥どちらが自分の思いどおりにしてるかな？
- ♥恋人なのに「上下」関係になっていないかな？

好きならいいだろ・・・



デートDVの実態 内閣府では「男女間における暴力」について、平成11年度から3年ごとに、全国20歳以上の男女5,000人（平成17年度以前は4,500人）を対象に、無作為抽出によるアンケート調査を実施しています。交際相手からの暴力についての回答の中で、交際相手から“身体的暴行”“心理的攻撃”“経済的圧迫”“性的強要”のいずれかの被害を受けたことが『あった』が14.8%で、女性が19.1%、男性が10.6%となっています。男女別にみると、いずれの行為も男性よりも女性の被害経験が多く、「30歳代以上」よりも「10～20歳代」の方が交際中の被害経験が多いということがわかりました。女性の5人に1人、男性は10人に1人が犯罪に等しい深刻な被害を受けている実態があります。



交際相手からの被害経験※内閣府「平成27年度男女間における暴力に関する調査報告書」



「ステキな恋をするために」 ウィズせつつデートDV防止の啓発

男女共同参画センターウィズせつつでは、交際相手に暴力を振るわない、暴力を受けたらがまんしない、自分の気持ちを大切に、相手の考えや自分の気持ちを大切にしようとした価値観の違いや、相手の考えを認めるワークショップや講座を実施しています。また、市内中学・高校にて「デートDV」の予防授業も実施しています。デートDV防止の冊子「ステキな恋をするために」の発行やDV防止啓発パネルの展示など、暴力をなくす活動に力を入れています。

ストップDVタペストリー

今回で8作目となるストップDVタペストリー。男女共同参画推進団体のハートtoハンドメイドの会メンバーと、講座に参加の皆さんが、かぎ針編みでタペストリーを制作しました。金子みすずの詩「私と小鳥と鈴と」のフレーズをどのように表現したらいいのかわからないのか？デザインを考え、素材の毛糸の花を編み、皆で一つの作品にまとめることは楽しい作業でした。振り返れば、この8年間、ハートtoハンドメイドの会のメンバーをはじめ、延べ100人近くの市民がこの講座に参加し、数々のタペストリーを制作してきました。今年の新作タペストリーをウィズせつつフェスタで展示します。市民の皆さんが女性に対する暴力防止について知り考える機会になることを願っています。



ココロをつなぐハンドメイドの会

女性に対する暴力をなくそう!の思いを込めて、パープルリボンのカエルの編みぐるみとストップDVタペストリーを編みます。

日時: 11月18日～平成29年1月20日いずれも金曜日
午前10時～12時(全7回)

場所: 男女共同参画センター交流室

定員: 15名 材料費: 800円 (要予約)

持ち物: かぎ針(3号、5号)

※かぎ針をお持ちでない方は1本100円で購入できます

※お子さんの一時預かりあり(要予約)



※ここに紹介されている冊子、講座については、ウィズせつつまでお問い合わせください。ストップDVタペストリーとDV防止啓発パネルについては貸し出しもできます。





～摂津市パープル&オレンジリボンキャンペーン～



女性と子どもに対する暴力をなくそう

毎年11月12日～25日までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」の期間であり、11月25日は女性に対する暴力撤廃国際デーです。ウィズせつつでは、女性や子どもに対する暴力をなくすための講座やパネル展などを開催します。暴力をなくすために何ができるか、一緒に考えませんか。

子どもの虐待とDV

「助けて！」って言ってもええねんで

日時：11月20日(日) 10時～12時

場所：コミュニティプラザ会議室3、4

講師：徳丸ゆき子

大阪子どもの貧困アクショングループ(CPAO)代表



暴力はアカン!

パープルリボン&オレンジリボン ワークショップ

日時：11月13日(日) 10時～12時

場所：男女共同参画センター交流室

協力：ハートtoハンドメイドの会

ほめたいね♡

パープルリボンの小物作り 200円

輪ゴムで飛び出す紙コップ人形 100円

壁ドンとパープルリボンのお茶セット 200円



虐待等防止啓発パネル展

日程：11月14日(月)～22日(火)

場所：コミュニティプラザ1階エントランス

パープルリボン&オレンジリボン キャンペーンパネル展

日程：11月22日(火)～28日(月)

場所：男女共同参画センター交流室



おしゃべりサロン

「壁ドン」に胸キュン

漫画やアニメ、映画やドラマなどのメディアが恋愛観にどのように影響するのか、フリートークします。

日時：12月10日(土) 10時30分～12時

場所：男女共同参画センター交流室

お茶・お菓子代：200円



編集・発行 摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

●開館時間：月・木・金・土・日曜日 午前9時30分～午後5時

火曜日のみ

午前9時30分～午後9時

●休館日：水曜日・祝日・年末年始

〒566-0021 摂津市南千里丘5-35 摂津市立コミュニティプラザ1階

TEL：06-4860-7112 FAX：06-4860-7113

URL：http://with-settsu.jp e-mail：danjyo@with-settsu.jp



2016年10月発行